



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月23日

上場会社名 モーニングスター

上場取引所 東

コード番号 4765 URL <https://www.morningstar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久 TEL 03-6229-0810

四半期報告書提出予定日 2020年11月4日 配当支払開始予定日 2020年11月16日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,615	8.5	872	0.8	1,069	5.6	696	1.7
2020年3月期第2四半期	3,333	3.2	865	4.4	1,013	3.3	685	6.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 869百万円 (56.1%) 2020年3月期第2四半期 557百万円 (4.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	8.41	
2020年3月期第2四半期	8.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	12,699	9,315	71.2	109.06
2020年3月期	12,388	9,108	71.9	107.43

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 9,040百万円 2020年3月期 8,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		7.00			
2021年3月期		7.50			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の期末配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	83,973,600 株	2020年3月期	83,973,600 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,081,170 株	2020年3月期	1,081,170 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	82,892,430 株	2020年3月期2Q	82,892,430 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2021年3月期の配当予想)

2021年3月期の期末配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2020年10月23日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
3. その他	13
継続企業の前提に関する重要事象等	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)は、ファイナンシャル・サービス事業のメディア・ソリューションにおいて、新型コロナウイルス感染症への対応として、密閉・密集・密接の3密を避けることを求められ、オンラインでのセミナーに注力したものの、対面でのセミナーの開催規模、回数が大幅に減少し、セミナーとセミナーに附随する広告の売上が減少いたしました。

そのため、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期(2019年4月1日～2019年9月30日)より206百万円(△37.0%)の減収となりました。ファイナンシャル・サービス事業のデータ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の水準を維持したものの、ファイナンシャル・サービス事業の売上高は、前年同四半期より224百万円(△14.8%)の減収となりました。

一方、アセットマネジメント事業においては、公募追加型株式投資信託の信託報酬が減ったものの、2019年12月に子会社としたSBIボンド・インベストメント・マネジメント株式会社およびSBI地方創生アセットマネジメント株式会社の私募の債券型投資信託の信託報酬が加わり、その債券型投資信託の純資産残高も順調に増加した結果、アセットマネジメント事業の売上高は、前年同四半期より507百万円(28.0%)の増収となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が前年同四半期の3,333百万円から282百万円(8.5%)の増収となる3,615百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の1,520百万円から159百万円(10.5%)増加し1,680百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の946百万円から116百万円(12.3%)増加し1,063百万円となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の865百万円から6百万円(0.8%)の増益となる872百万円となりました。

営業外損益は、前年同四半期と比べ、純額で49百万円増加し、その結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の1,013百万円から56百万円(5.6%)の増益となる1,069百万円となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期の685百万円から11百万円(1.7%)の増益となる696百万円となりました。

[業績の概要]

	2020年3月期第2四半期 連結累計期間		2021年3月期第2四半期 連結累計期間		増減	
	金額(千円)	利益率	金額(千円)	利益率	金額(千円)	比率
売上高	3,333,100		3,615,730		282,629	8.5%
営業利益	865,790	26.0%	872,352	24.1%	6,562	0.8%
経常利益	1,013,349	30.4%	1,069,661	29.6%	56,311	5.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	685,072	20.6%	696,751	19.3%	11,678	1.7%

連結売上高は9期連続の増収、4期連続で過去最高売上を更新しました。

経常利益は11期連続の増益、9期連続の最高益を記録しました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は11期連続の増益、6期連続の最高益を記録しました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第2四半期連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで		当第2四半期連結累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
サービス別売上高					
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	961,797	28.9	943,172	26.1	△1.9
メディア・ソリューション	557,317	16.7	351,181	9.7	△37.0
計	1,519,115	45.6	1,294,353	35.8	△14.8
アセットマネジメント					
アセットマネジメント	1,813,985	54.4	2,321,376	64.2	28.0
計	1,813,985	54.4	2,321,376	64.2	28.0
連結売上高	3,333,100	100.0	3,615,730	100.0	8.5

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期の84,370台から10.1%増加し92,927台となったことなどにより、タブレットアプリによるファンドデータの売上が増加いたしました。一方、ロボアド・FinTech関連の単発受注案件が減少し、株式新聞購読料も減少しました。

その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の961百万円から873百万円(1.9%)の減収となる873百万円となりました。

・メディア・ソリューション

新型コロナウイルス感染症への対応として、密閉・密集・密接の3密を避けることを求められ、オンラインでのセミナーに注力したものの、対面でのセミナーの開催規模、回数が大幅に減少し、セミナーとセミナーに付随する広告の売上が減少いたしました。

その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期の557百万円から206百万円(37.0%)の減収となる351百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

公募追加型株式投資信託の信託報酬が減ったものの、2019年12月に子会社としたSBI bonds・インベストメント・マネジメント株式会社およびSBI地方創生アセットマネジメント株式会社の私募の債券型投資信託の信託報酬が加わり、債券型投資信託の純資産残高も順調に増加した結果、アセットマネジメント事業の売上高は、前年同四半期より507百万円(28.0%)の増収となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,519百万円から224百万円(△14.8%)の減収となる1,294百万円となりました。

セグメント利益は、前年同四半期の649百万円から228百万円(△35.2%)の減益となる420百万円となりました。アセットマネジメント事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,813百万円から507百万円(28.0%)の増収となる2,321百万円となりました。

セグメント利益は、前年同四半期の216百万円から235百万円(108.7%)の増益となる451百万円となりました。

② 事業上および財務上の当社が対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

③ 研究開発活動

該当事項はありません。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

資産合計は前連結会計年度末と比較して310百万円増加し、12,699百万円となりました。

これは、流動資産が490百万円減少し、固定資産が800百万円増加したものであります。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が896百万円減少したことによるものであります。

固定資産が前連結会計年度末と比較して800百万円増加したのは、主として投資有価証券が825百万円増加したためであります。

また、負債合計は前連結会計年度末と比較して103百万円増加し、3,384百万円となりました。

負債の増加は、主として、未払法人税が56百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間に696百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益が計上され、663百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が33百万円増加し、4,464百万円となりました。

保有する投資有価証券の時価が回復し、その他有価証券評価差額金が122百万円増加し、2019年12月に子会社としたSBIボンド・インベストメント・マネジメント株式会社およびSBI地方創生アセットマネジメント株式会社の非支配株主持分が加わり、非支配株主持分が71百万円増加しました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して206百万円増加し、9,315百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ896百万円減少し、3,473百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ、695百万円増加し、536百万円の収入となりました。

これは、主として、税金等調整前四半期純利益1,069百万円の計上、売上債権の増加261百万円、法人税等の納付217百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ、269百万円減少し、766百万円の支出となりました。

これは、主として、投資有価証券の取得による支出513百万円と、無形固定資産の取得による支出270百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期に比べ、1,040百万円減少し、663百万円の支出となりました。

これは、短期借入れによる収入及び返済がそれぞれ1,000百万円あったこと、配当金の支払額が663百万円となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,369,342	3,473,063
売掛金	1,315,040	1,571,317
たな卸資産	※1 2,269	※1 1,557
その他	154,391	304,630
流動資産合計	5,841,042	5,350,569
固定資産		
有形固定資産	※2 80,295	※2 92,384
無形固定資産		
のれん	2,057,526	1,984,441
ソフトウェア	1,179,462	1,214,767
その他	223,466	311,055
無形固定資産合計	3,460,456	3,510,263
投資その他の資産		
投資有価証券	2,423,262	3,248,562
繰延税金資産	338,404	279,805
その他	245,488	217,685
投資その他の資産合計	3,007,156	3,746,053
固定資産合計	6,547,907	7,348,701
資産合計	12,388,950	12,699,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,188	36,148
未払金	683,629	687,168
短期借入金	2,000,000	2,000,000
未払法人税等	294,019	349,553
未払消費税等	52,625	72,744
その他	221,905	238,478
流動負債合計	3,280,367	3,384,093
負債合計	3,280,367	3,384,093
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,371,967	3,371,967
利益剰余金	4,431,174	4,464,786
自己株式	△186,865	△186,865
株主資本合計	9,731,896	9,765,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△829,327	△706,345
為替換算調整勘定	△735	△20,975
繰延ヘッジ損益	3,343	1,819
その他の包括利益累計額合計	△826,718	△725,501
非支配株主持分	203,405	275,171
純資産合計	9,108,582	9,315,177
負債純資産合計	12,388,950	12,699,270

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,333,100	3,615,730
売上原価	1,520,904	1,680,187
売上総利益	1,812,195	1,935,542
販売費及び一般管理費	※ 946,405	※ 1,063,189
営業利益	865,790	872,352
営業外収益		
受取利息	57,315	85,685
受取配当金	99,035	80,550
投資有価証券売却益	-	25,217
持分法による投資利益	-	8,242
為替差益	-	10,647
その他	871	1,177
営業外収益合計	157,221	211,520
営業外費用		
支払利息	7,395	14,210
為替差損	334	-
持分法による投資損失	1,804	-
その他	128	0
営業外費用合計	9,662	14,211
経常利益	1,013,349	1,069,661
税金等調整前四半期純利益	1,013,349	1,069,661
法人税、住民税及び事業税	273,953	298,154
法人税等調整額	46,030	519
法人税等合計	319,984	298,674
四半期純利益	693,365	770,987
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,293	74,236
親会社株主に帰属する四半期純利益	685,072	696,751

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	693,365	770,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88,469	122,981
為替換算調整勘定	△47,553	△22,711
繰延ヘッジ損益	-	△1,524
その他の包括利益合計	△136,022	98,746
四半期包括利益	557,342	869,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	555,852	797,967
非支配株主に係る四半期包括利益	1,490	71,766

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,013,349	1,069,661
減価償却費	117,617	190,425
長期前払費用償却額	2,210	2,496
のれん償却額	36,846	57,861
受取利息及び受取配当金	△156,350	△166,235
支払利息	7,395	14,210
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△25,217
為替差損益 (△は益)	△90	△10,162
持分法による投資損益 (△は益)	1,804	△8,242
売上債権の増減額 (△は増加)	△351,064	△261,380
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,426	526
仕入債務の増減額 (△は減少)	△27,265	7,960
未払金の増減額 (△は減少)	△577,755	△67,716
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△5,973	△131,900
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	24,698	55,150
小計	72,997	727,438
利息及び配当金の受取額	43,923	35,185
利息の支払額	△14,790	△14,750
法人税等の支払額	△266,803	△217,572
法人税等の還付額	6,144	6,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	△158,528	536,479
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,175	△6,452
無形固定資産の取得による支出	△252,230	△270,473
投資有価証券の売却による収入	2,006,500	32,225
投資有価証券の取得による支出	△2,237,100	△513,970
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△9,977	-
関係会社株式の取得による支出	-	△32
敷金及び保証金の回収による収入	-	13,804
敷金及び保証金の差入による支出	-	△21,750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△496,983	△766,650
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	1,000,000
借入金の返済による支出	-	△1,000,000
配当金の支払額	△622,170	△663,139
財務活動によるキャッシュ・フロー	377,829	△663,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,992	△2,938
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△301,674	△896,249
現金及び現金同等物の期首残高	4,147,757	4,369,638
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 3,846,082	※1 3,473,389

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
仕掛品	-千円	300千円
貯蔵品	2,269千円	1,257千円

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
	365,774千円	374,017千円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
従業員給与	376,507千円	426,516千円

(四半期連結キャッシュ・フロー関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
現金及び預金勘定	3,845,786千円	3,473,063千円
証券口座預け金(その他流動資産)	296	325
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,846,082	3,473,389

(株主資本関係)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2019年5月17日 取締役会	普通株式	利益剰余金	621,693	7.50	2019年3月31日	2019年6月3日

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生予定日
2019年8月28日 取締役会	普通株式	利益剰余金	580,247	7.00	2019年9月30日	2019年11月15日

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2020年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	663,139	8.00	2020年3月31日	2020年6月1日

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生予定日
2020年9月16日 取締役会	普通株式	利益剰余金	621,693	7.50	2020年9月30日	2020年11月16日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,519,115	1,813,985	3,333,100	-	3,333,100
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,319	-	18,319	△18,319	-
計	1,537,434	1,813,985	3,351,420	△18,319	3,333,100
セグメント利益	649,266	216,524	865,790	-	865,790

当第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,294,353	2,321,376	3,615,730	-	3,615,730
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,587	36	11,623	△11,623	-
計	1,305,940	2,321,413	3,627,353	△11,623	3,615,730
セグメント利益	420,565	451,787	872,352	-	872,352

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する項）

(単位：千円)

売上高	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	3,351,420	3,627,353
セグメント間取引消去	△18,319	△11,623
四半期連結損益計算書の売上高	3,333,100	3,615,730

(単位：千円)

利益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	865,790	872,352
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	865,790	872,352

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	8円26銭	8円41銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	685,072	696,751
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	685,072	696,751
普通株式の期中平均株式数(株)	82,892,430	82,892,430
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりませ ん。		

(重要な後発事象)

(新株式発行及び自己株式の処分)

当社は、2020年9月29日開催の取締役会において新株式発行及び自己株式の処分を行うことを決議し、公募による新株式発行及び自己株式の処分について2020年10月16日に払込が完了しております。その概要は下記のとおりです。

1. 公募による新株式発行(一般募集)

(1) 発行価格(募集価格)	1株につき	462円
(2) 発行価格の総額		2,633,400,000円
(3) 払込金額	1株につき	437.90円
(4) 払込金額の総額		2,496,030,000円
(5) 増加する資本金及び資本 準備金の額	増加する資本金の額	1,248,015,000円
	増加する資本準備金の額	1,248,015,000円
(6) 申込期間	2020年10月8日(木)～2020年10月9日(金)	
(7) 払込期日	2020年10月16日(金)	

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格(募集価格)で募集を行います。

2. 公募による自己株式の処分(一般募集)

(1) 処分価格(募集価格)	1株につき	462円
(2) 処分価格の総額		499,422,000円
(3) 払込金額	1株につき	437.90円
(4) 払込金額の総額		473,369,900円
(5) 申込期間	2020年10月8日(木)～2020年10月9日(金)	
(6) 払込期日	2020年10月16日(金)	

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、処分価格(募集価格)で募集を行います。

3. 資金の使途

今回の一般募集による手取概算額2,951,399,900円については、以下の通り充当する予定であります。

- ① 2019年2月14日に株式取得及び子会社化したCarret Asset Management LLCのために調達した短期借入金（1,000,000,000円）並びに2019年12月26日に株式取得及び子会社化したSBIボンド・インベストメント・マネジメント株式会社及びSBI地方創生アセットマネジメント株式会社の株式取得のために調達した短期借入金（1,000,000,000円）の返済資金として2021年3月期に2,000,000,000円を充当
- ② アセットマネジメント事業において当社子会社であるイー・アドバイザー(株)が新規事業ラップサービスのロボアドバイザーシステムのソフトウェアの開発にかかる設備投資資金として充当するための同社への投融資資金として290,000,000円（2021年3月期：200,000,000円、2022年3月期：90,000,000円）を充当
- ③ ファイナンシャル・サービス事業におけるWealth Advisors（タブレットによるファンドデータ提供）の売買システムとの連携などの機能強化のためソフトウェアの設備投資資金として、2022年3月期に140,000,000円を充当
- ④ アセットマネジメント事業においてイー・アドバイザー(株)が新規事業ラップサービスで運用する投資信託へのシードマネーとして充当するための同社への投融資資金として2022年3月期に残額を充当

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。